

消防庁舎・消防防災センターを建設します



消防庁舎は昭和49年に建設されたもので、建築後44年が経過し老朽化が進んでいます。

また、車両や各消防活動資機材の増加や大型化により、建物が手狭となっています。さらに、大地震が発生した場合、倒壊の恐れがあると耐震診断の結果が出ており、市民の生命・財産を守る、災害に対応できる防災拠点として、消防庁舎・消防防災センターを建設します。

外観イメージ図

Q なぜ、旧大嶺高校敷地に移転するのか？

A 近年全国各地で災害が発生しています。

このような災害に対応するため、災害を受けにくい環境条件にあり、広い敷地を有し、消防署員・団員の訓練施設、市民への防災教育訓練施設が常設でき、もしもの時には消防・自衛隊・警察など応援隊の活動拠点となる場所として、旧大嶺高校敷地を建設地としました。

Q 既存施設の利用はどうなるのか？

A 既存のグラウンド・体育館・武道場・弓道場の機能を残して、今までどおり利用していただく予定ですので、今以上に消防と市民の身近な関わりが生まれると考えています。

建設工事期間中は、安全確保のため、施設の利用を一定期間制限させていただくことがあります。ご理解をお願いします。

Q 周辺環境への配慮は？

A 緊急車両のサイレン音などについて、できる限りの配慮をします。

緊急車両は原則、敷地内ではサイレンを鳴らしません。出入口には十分な視距を確保し、歩行者や通行車両への安全に配慮して事故防止に努めます。

しかしながら、消防業務の特性上ある程度の音の発生は避けられませんので、ご理解をお願いします。

Q 緊急ヘリポート運用の危険性はないのか？

A ドクターへリは安全最優先で運用されており、視界良好な気象条件、日中の出動が基本とされています。

ドクターへリは重症患者に短時間で初期治療を開始し、命をつなぎ止めます。

運用の目的とメリットに目を向けていただき、ご理解をお願いします。

Q 消防庁舎の大きさとスケジュールは？

A 消防庁舎・消防防災センターは2階建て約3,000m²（車庫部分約600m²、5階建て訓練棟、備蓄倉庫等を含む）を予定しています。

令和元年度 設計・解体工事・建設工事・外構工事

令和2年度 建設工事・外構工事・竣工

令和3年度 移転・供用開始

Q 建設費用の財源は？

A 建設費用の財源は、緊急防災・減災事業債を活用します。緊急防災・減災事業債とは、事業に対する充当率が100%、また、後年度の元利償還金の70%が国からの普通交付税措置として措置されるものです。

Q 新消防庁舎の基本理念は？

A 新消防庁舎建設の基本理念は、

『防災教育の拠点と、災害に強い安全・安心な庁舎』
となります。

教育施設と防災施設が近くにあることは、防災について学ぶ環境が身近に存在し、今後様々な可能性が広がります。

併せて、緊急時にはすぐに対応が可能で、安全・安心がより身近になると考えています。

・

・

今後も消防庁舎建設については、市ホームページや広報「げんきみね。」等で掲載していきます。

詳しくは美祢市消防本部へお問い合わせください。

問い合わせ先 消防本部消防企画室

[☎]0837(52)2177

第41回 秋吉台観光まつり花火大会

7月27日土 秋吉台 カルスト展望台付近 ※小雨決行・荒天時中止

16時～ 秋吉台市場(バザー)／FM MINE実況サテライト

17時～ 秋芳洞特別入洞[～20時まで 特別入洞料200円 (中学生以下無料)]

19時～ オープニング／ステージイベント

19時59分～ カウントダウンにより大会開始号砲打ち上げ

20時～ レーザーショー

20時10分～ 打ち上げ花火

21時～ 終了

ステージイベントではアイドルグループや
ミュージシャンによるパフォーマンスが行
われます。ぜひご覧ください！

※スケジュールが変更になる場合があります。ご了承ください。

花火大会臨時駐車場

秋吉台サファリランド★、大正洞駐車場★、
美東センター★、秋吉台国際芸術村★、
秋芳洞市営第3駐車場★、秋吉小学校★、
秋芳総合支所★、旧美祢高校★、秋芳洞黒谷口、
秋芳洞市営駐車場(17時より無料)

※★印の駐車場は17時からシャトルバス運行。
会場行きの最終便は、サファリ発19時30分、
その他19時40分です。

※秋芳洞バスセンターは18時からシャトルバス運行
※美祢市役所便は運行しません。

シャトルバス料金【環境整備協力金】

花火大会会場行き 小学生以上100円
(帰りは無料)

問い合わせ先 秋吉台観光まつり実行委員会((一社)美祢市観光協会内) [☎0837(62)0115] [✉<https://karusuto.com/>]

まちかどホットライン

5/26日 豊田前愛のまごころ矯正展2019

美祢社会復帰促進センターにて、「豊田前愛のまごころ矯正展2019」が開催されました。

この矯正展は名称を公募・変更してから5周年となりました。

当日は快晴のなか、たくさんの人々が来場され、ステージイベント、地域の皆さんによる模擬店、施設見学や刑務所作業製品の販売など、賑やかな矯正展となりました。

また、本センターの刑務官によるユニット「M-Girls及びMザイル」は、この矯正展を最後に解散され、たくさんの人が最後のコンサートを観覧し、大盛況でした。



市政 Topics

5/16㈫ 県内就職促進月間

新規学校卒業者をはじめとする若者に対する地元就職先の確保は、活力ある地域社会を実現するために極めて重要なことから、5月を「県内就職促進月間」と定め、地元企業への若者の求人確保及び就職等について要請していくこととしています。

当日は、西岡市長がハローワーク宇部 荒川所長とともに、美東町のリーディングプラザ十文字にある豊田化学工業(株)と巴興業(株)を訪問し、「市内での就職希望がかなうよう正社員の求人確保・拡大をするとともに、働きやすい職場環境をつくっていただきたい。」と要請書を手渡しました。



豊田化学工業(株) 巴興業(株)

令和元年春の叙勲

瑞宝双光章

【社会福祉功労】 河内 美舟 氏 [於福町] (現 特別養護老人ホーム「みのり園」施設長)

【教育功労】 永富 康文 氏 [於福町] (元 公立中等教育学校長)

瑞宝单光章

【看護業務功労】 清水 政江 氏 [美東町] (元 美祢市立病院看護部長)

【消防功労】 竹原 三拓 氏 [於福町] (元 美祢市消防団分団長)

中尾 孝 氏 [美東町] (元 美祢市消防団分団長)

瑞宝双光章

【防衛功労】 藤井 真治 氏 [西厚保町] (元 2等海尉)

【消防功労】 坂田 文和 氏 [伊佐町] (元 美祢市消防司令長)

第32回 危険業務従事者叙勲